

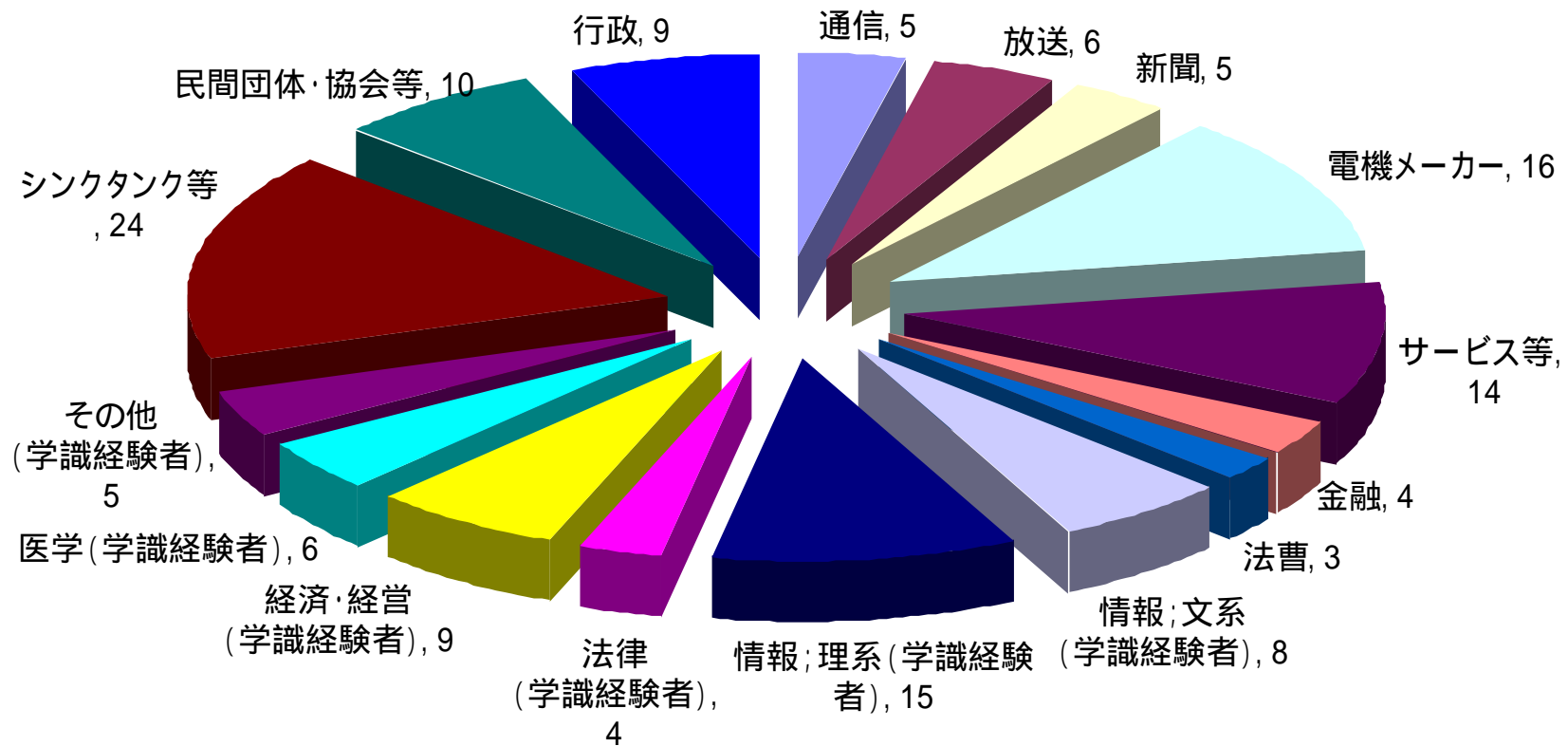
「ユビキタスネット社会に関する アンケート」調査結果

平成16年10月28日
利用環境WG

株式会社 野村総合研究所

「ユビキタスネット社会に関するアンケート」配布先

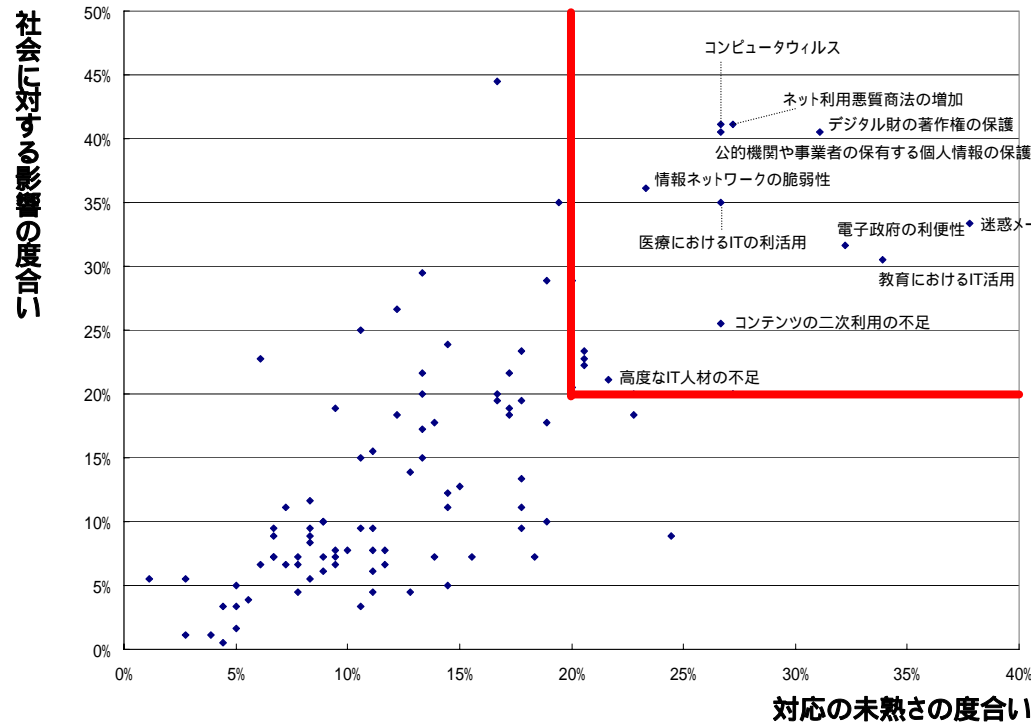
| | | |
|---------|--------|------|
| アンケート調査 | 依頼対象者数 | 143人 |
| | 回答者数 | 90人 |
| | 回答率 | 63% |



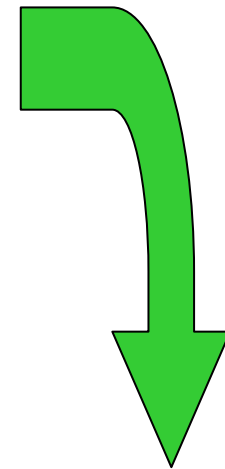
「サービス等」には、テクノロジー開発、コンテンツプロデュース等のインターネット関連ビジネスが含まれている。

優先的に取り組むべき「課題」

問2～5(深刻度、波及度、対応の遅れ、実効性)を踏まえ、以下の20課題を優先的に取り組むべき具体的な「課題」として位置づけてはどうか。



20課題の抽出



- ・迷惑メール
- ・デジタル財の著作権保護
- ・ネット利用悪質商法の増加
- ・公的機関等の保有する個人情報保護
- ・コンピュータウイルス
- ・電子政府の利便性
- ・教育におけるIT利活用
- ・医療におけるIT利活用
- ・情報ネットワークの脆弱性
- ・地方公共団体の業務の不統一
- ・コンテンツの二次利用の不足
- ・高度サービスの地域格差
- ・社会資本整備におけるIT優先度
- ・高度なIT人材の不足
- ・医療分野におけるプライバシーのあり方
- ・青少年の発育への影響
- ・知的財産戦略の不足
- ・電子自治体における格差
- ・一般ユーザの情報セキュリティ意識